



ふきのとう便り

～一人はみんなのために みんなは一人のために～

2014年 7月1日発行 NO. 20

社会福祉法人 ふきのとう TEL 0743-67-1099

天理市柳本町 2036 番地 1 HP <http://www.fukinotou.or.jp>

e-mail fukinotou1099@rondo.ocn.ne.jp 編集責任者 樋川統一

好きになる

理事長 松田 勝義



夏本番、暑さの盛りを迎える時期となりました。

熱中症などには、十分気を付けて楽しい夏になることを願っています。

平素は、皆さん方の暖かいご支援・ご指導を賜り、心から感謝しお礼申し上げます。

さて、皆さんもよくご存じだと思います昔のことわざに「好きこそもの上手なれ」という言葉があります。

私は、この言葉の意味を、単に好きというだけでは自然発生的に上手になるということではなく、また、ここでいう「好き」という意味は限定された狭い意味ではなく、広く大きな意味として理解すべきだと思います。

甘いのと辛いのとどちらが好きか、赤いのと白いのとどちらが好きかなどのような意味も含め、「ものの上手なれ」につながることを意味していると思います。

例えば、甘いのが好きであれば、甘いを主体にした料理を作るのが上手だとか赤いのが好きなら、赤を基調とした物作りが上手だとか、好きということと上手ということの間には努力や訓練の積み重ねがあります。ここで、大事なことは「好き」なことや「好き」なものであれば、そのための努力や訓練は苦ではなく、楽しんでやることのできる力をもっているということです。

仕事についても同じことが言えると思います。いま自分がやっている仕事が好きなのかどうか、いまやっている仕事が、好きだと言えないとしたら、「ものの上手なれ」には繋がらないと思います。

好きになるということが、スタートラインであります。本当に好きであればその道を極めるための、努力と訓練の積み重ねにより、専門的な知識と技術が獲得

でき人間として大きく成長すると思います。

好きになる、そして、ものの上手、に繋がっていくかどうかは、まさに人生であります。

日常の中で何らかのキッカケで、あることに興味をもち、それが好きになり研究と努力の積み重ね、ノーベル賞を受賞するに至った人も、珍しいことではありません。

あるものに、惚れる、または好きになる、それが、ものの上手に繋がるということは素晴らしいことでもあります。

まさに、人生の生きがいであると思います。

年齢を問わず、男女を問わず、健常者障害者を問わず、生きがいのある人生を生きたいという願いに、このあいさつ文「好きになる」が、何らかのお役にたてば幸いと思います。

ふきのとうのお菓子紹介

洋菓子部門

ふきのとうお菓子工房「マカロン」は、常時 20～30 種類の焼き菓子やケーキを製造しています。

特に人気のある商品は玉子をぜい

たくに使用した「シフォンケーキ」で、発売以来多くのファンに愛される商品です。また卵アレルギーの

子どもさんでも安心して食べられる玉子不使用の「さくさくクッキー」など日々消費者のニーズに対応する為メンバーとスタッフが力を合わせて

商品開発をしています。

和菓子部門

新しいメンバーさん、スタッフさんが増えて新体制でスタートしました。和菓子部門のメインは「どらやき」です。

ただ生地を作って焼くだけで簡単なようですが、温度やまぜ方で生地の仕上がりが変わります。固いとおいしくないの、生地づくりにはメンバーさんの「おいしくなれ…」という気持ちがこもっています。また、

新商品として「マーラーカオ」も発売！マーラーカオとは中国の蒸しパンで、生地を蒸し器で蒸してふくらと仕上げています。現在、黒糖・レーズン入りとバリエーションを開発中です。



フライングディスク大会-陸上大会

フライングディスク大会は去年もたくさんのメダルをとりましたが、今年も更に増えてメダル数 22 個（金：7 銀：8 銅：7）となりました！今回はアキュラシー（10 投で円の中にディスクをいくつ入れられるかを競う）で満点を取ったり、今までメダルを取らなかったメンバーがメダルを取ったりとメンバーのレベルが大幅アップ！

また、陸上大会にはメンバーが一人参加しましたが、50m で金、ソフトボール投げで銀をとりました。メンバー・スタッフで喜びを分かち合いました。



事業部長として決意新たに 井上敬介

3月1日より事業部長（兼生活介護事業責任者）に就任することになりました。事業部長はふきのとう



新設のポストであり、業務内容は「日中活動3事業（就労継続B型・生活訓練・生活介護）を取りまと

め、円滑な運営をしていく

こと、日中活動内容の設定、日々のメンバーさんの健康状態の確認や急病者の対応、各種イベント企画」等と多岐にわたります。

就任して2か月余りなので、未だ全ての業務内容を把握できておりませんが、他のスタッフのサポートも借りながら、「メンバーさん1人1人にとって、働くことの楽しさ、やりがい＝“生きがい”を感じることのできる施設作り」をテーマに取り組んでいきたいと思っております。

新スタッフさんいらっしや～し!!!

今年も新しいスタッフがふきのとうにやってまいりました。早速自己紹介をしていただきます！

永井政裕さん

40 数年のサラリーマン人生に一区切りを終え、今年の1月末日からふきのとうにお世話になっております。障害者生活支援のお仕事は未経験の分野ではありますが、若い人（万年青年）のように、活動経験を深め、メンバーの皆様と共に明日を考え、一歩でも前進できるよう頑張りたいと思っております。

高橋澄代さん

2月24日からふきのとうで働かせていただいている高橋です。今までとは全く違う職種で日々戸惑うことばかりですが、一人一人の個性を生かし、お手伝いできるように頑張りますのでよろしくお願い致します。

梅見



花見



フライングディスク大会

